

# 決算短信補足資料

(2012年3月期決算)

2012年4月27日

西日本旅客鉄道株式会社

# 1.決算ハイライト

(単位:億円)

	2011年3月期 通期実績 A	2012年3月期 通期実績 B	対前年比		2013年3月期 通期予想 C	対前年比	
			増減 B-A	比率(%) B/A		増減 C-B	比率(%) C/B
<b>【連結】</b>							
営業収益	12,135	12,876	+741	106.1	12,880	+3	100.0
営業利益	959	1,097	+138	114.4	1,115	+17	101.5
経常利益	689	824	+134	119.6	865	+40	104.9
当期純利益	349	294	54	84.3	510	+215	172.9
<b>【単体】</b>							
営業収益	8,286	8,621	+335	104.0	8,625	+3	100.0
運輸収入	7,280	7,587	+307	104.2	7,600	+12	100.2
営業費用	7,528	7,728	+200	102.7	7,720	8	99.9
人件費	2,353	2,379	+26	101.1	2,335	44	98.1
物件費	3,334	3,395	+61	101.8	3,475	+79	102.3
動力費	337	362	+25	107.5	395	+32	109.0
修繕費	1,358	1,333	24	98.2	1,350	+16	101.2
業務費	1,638	1,699	+60	103.7	1,730	+30	101.8
減価償却費	1,291	1,407	+116	109.0	1,350	57	95.9
営業利益	758	892	+134	117.8	905	+12	101.4
経常利益	485	628	+143	129.6	660	+31	105.0
当期純利益	285	221	63	77.7	410	+188	185.0

# 2. 単体損益計算書

(単位: 億円)

	2011年3月期 通期実績 A	2012年3月期		対前年比		対予想比 増減 C-B
		通期予想(1/27公表) B	通期実績 C	増減 C-A	比率(%) C/A	
営業収益	8,286	8,640	8,621	+335	104.0	18
運輸収入	7,280	7,620	7,587	+307	104.2	32
その他収入	1,006	1,020	1,034	+27	102.8	+14
営業費用	7,528	7,730	7,728	+200	102.7	1
人件費	2,353	2,375	2,379	+26	101.1	+4
物件費	3,334	3,390	3,395	+61	101.8	+5
動力費	337	370	362	+25	107.5	7
修繕費	1,358	1,345	1,333	24	98.2	11
業務費	1,638	1,675	1,699	+60	103.7	+24
線路使用料等	251	236	236	15	94.0	+0
租税公課	298	315	309	+11	103.8	5
減価償却費	1,291	1,414	1,407	+116	109.0	6
営業利益	758	910	892	+134	117.8	17
営業外損益	272	265	264	+8	96.7	+0
営業外収益	70	68	71	+1	-	+3
営業外費用	343	333	335	7	-	+2
経常利益	485	645	628	+143	129.6	16
特別損益	4	15	17	12	-	2
特別利益	489	-	231	257	-	-
特別損失	494	-	248	245	-	-
当期純利益	285	235	221	63	77.7	13

# 3.運輸収入の主な増減要因

(単位:億円)

		2012年3月期通期実績				
		運輸収入	対前年	主な増減要因		
新幹線	3,515	+275 (108.5%)	基礎トレンド(100.2%)	+7		
			特殊要因	九州新幹線との直通運転	+150	
				東日本大震災反動増	+28	
				多客期・曜日配列	+20	
				OSC開業	+17	
				東日本大震災	10	
等						
在来線	近畿圏	+29 (101.0%)	基礎トレンド(99.6%)	11		
			特殊要因	OSC開業	+30	
				多客期・曜日配列	+8	
				東日本大震災反動増	+7	
				東日本大震災	6	
				台風12・15号	4	
	等					
	その他	1,198	+2 (100.2%)	基礎トレンド(99.6%)	4	
				特殊要因	東日本大震災反動増	+6
					多客期・曜日配列	+5
					OSC開業	+2
東日本大震災					5	
台風12・15号					4	
等						
在来線計		4,072	+31 (100.8%)			
運輸収入計		7,587	+307 (104.2%)			

荷物収入は金額些少のため省略

# 4.運輸収入と旅客輸送量の実績

運輸収入

(単位:億円)

輸送人キロ

(単位:百万人キロ)

	通期実績 4/1~3/31			4Q実績 1/1~3/31		
	2011年3月期	2012年3月期	対前年	2011年3月期	2012年3月期	対前年
全社計	7,280	7,587	+307 104.2%	1,761	1,848	+86 104.9%
新幹線	3,239	3,515	+275 108.5%	781	840	+58 107.5%
定期	89	89	▲0 100.0%	21	21	+0 100.8%
定期外	3,149	3,425	+275 108.8%	760	818	+58 107.7%
在来線	4,040	4,072	+31 100.8%	979	1,007	+27 102.8%
定期	1,403	1,404	+0 100.1%	336	336	+0 100.2%
定期外	2,636	2,667	+30 101.2%	643	670	+26 104.2%
近畿圏	2,844	2,873	+29 101.0%	688	708	+19 102.8%
定期	1,133	1,134	+1 100.1%	272	273	+0 100.3%
定期外	1,710	1,738	+27 101.6%	416	434	+18 104.5%
その他	1,196	1,198	+2 100.2%	291	299	+8 102.8%
定期	270	270	▲0 99.8%	63	63	+0 100.1%
定期外	925	928	+2 100.3%	227	235	+8 103.5%

	通期実績 4/1~3/31			4Q実績 1/1~3/31		
	2011年3月期	2012年3月期	対前年	2011年3月期	2012年3月期	対前年
	52,614	54,117	+1,503 102.9%	12,525	12,943	+418 103.3%
	15,546	16,878	+1,331 108.6%	3,705	3,978	+273 107.4%
	718	722	+4 100.6%	172	176	+3 102.1%
	14,828	16,155	+1,326 108.9%	3,532	3,802	+269 107.6%
	37,067	37,239	+171 100.5%	8,820	8,965	+144 101.6%
	22,692	22,788	+96 100.4%	5,273	5,340	+66 101.3%
	14,374	14,450	+75 100.5%	3,546	3,624	+77 102.2%
	28,047	28,218	+171 100.6%	6,675	6,792	+117 101.8%
	18,352	18,440	+87 100.5%	4,301	4,356	+55 101.3%
	9,694	9,778	+83 100.9%	2,373	2,436	+62 102.6%
	9,020	9,020	+0 100.0%	2,145	2,172	+27 101.3%
	4,340	4,348	+8 100.2%	971	983	+11 101.2%
	4,680	4,672	▲7 99.8%	1,173	1,188	+15 101.3%

# 5.単体営業費用の主な増減要因

(単位:億円)

科目	2012年3月期通期実績		
		対前年	主な増減要因
人件費	2,379	+26 (101.1%)	・数理差異償却増 + 8 等
動力費	362	+25 (107.5%)	・燃料価格上昇 等
修繕費	1,333	24 (98.2%)	・部外関連工事減 26 等
業務費	1,699	+60 (103.7%)	・会社間清算増 + 32 ・発売手数料増 + 16 ・システム関連経費増 + 9 等
線路使用料等	236	15 (94.0%)	・JR東西線使用料減
租税公課	309	+11 (103.8%)	・固定資産税増 等
減価償却費	1,407	+116 (109.0%)	・設備増
営業費用計	7,728	+200 (102.7%)	

# 6.連結損益計算書

(単位:億円)

	2011年3月期 通期実績 A	2012年3月期		対前年比		対予想比 増減 C-B
		通期予想(1/27公表) B	通期実績 C	増減 C-A	比率(%) C/A	
営業収益	12,135	12,890	12,876	+741	106.1	13
営業費用	11,175	11,815	11,778	+603	105.4	36
営業利益	959	1,075	1,097	+138	114.4	+22
営業外損益	270	280	273	3	-	+6
営業外収益	94	79	79	15	84.0	+0
営業外費用	365	359	352	12	96.7	6
経常利益	689	795	824	+134	119.6	+29
特別損益	79	25	22	+57	-	+2
特別利益	511	-	276	235	54.0	-
特別損失	590	-	298	292	50.5	-
当期純利益	349	285	294	54	84.3	+9
包括利益	338	-	276	61	81.8	-

# 7.セグメント情報

(単位:億円)

	2011年3月期 通期実績 A	2012年3月期		対前年比		対予想比 増減 C-B
		通期予想(1/27公表) B	通期実績 C	増減 C-A	比率(%) C/A	
営業収益 <sup>*1</sup>	12,135	12,890	12,876	+741	106.1	13
運輸業	8,064	8,419	8,390	+326	104.0	28
流通業	2,013	2,339	2,335	+322	116.0	3
物販・飲食	1,322	1,338	1,334	+12	100.9	3
百貨店	634	947	949	+315	149.7	+2
不動産業	757	939	935	+178	123.5	3
ショッピングセンター	477	545	543	+66	113.9	1
不動産賃貸・販売 <sup>*3</sup>	264	377	376	+112	142.6	0
【分譲事業】	[48]	[105]	[107]			
その他	1,299	1,193	1,214	84	93.5	+21
ホテル	324	320	321	2	99.1	+1
旅行	394	368	372	22	94.4	+4
営業利益 <sup>*2</sup>	959	1,075	1,097	+138	114.4	+22
運輸業	611	782	767	+155	125.5	14
流通業	35	34	29	65	-	+4
物販・飲食	28	-	31	+2	108.6	-
百貨店	4	-	63	68	-	-
不動産業	222	251	259	+37	116.8	+8
ショッピングセンター	71	-	82	+10	114.5	-
不動産賃貸・販売	24	-	63	+39	258.0	-
その他	96	82	103	+7	107.3	+21
ホテル	15	-	16	+1	107.5	-
旅行	3	-	3	+0	125.6	-

<sup>\*1</sup> 営業収益は、外部顧客に対する売上高(外部売上高)を示しており、各セグメントの内訳は、主な子会社の外部売上高の合計値です。

内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

<sup>\*2</sup> 営業利益の各セグメントの内訳は、主な子会社の営業利益の単純合算値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

<sup>\*3</sup> [ ]は分譲売上(再掲)です。

# 8.単体業績予想

(単位:億円)

	2012年3月期 通期実績 A	2013年3月期 通期予想 B	対前年比	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	8,621	8,625	+3	100.0
運輸収入	7,587	7,600	+12	100.2
その他収入	1,034	1,025	9	99.1
営業費用	7,728	7,720	8	99.9
人件費	2,379	2,335	44	98.1
物件費	3,395	3,475	+79	102.3
動力費	362	395	+32	109.0
修繕費	1,333	1,350	+16	101.2
業務費	1,699	1,730	+30	101.8
線路使用料等	236	236	0	99.9
租税公課	309	324	+14	104.6
減価償却費	1,407	1,350	57	95.9
営業利益	892	905	+12	101.4
営業外損益	264	245	+19	-
営業外収益	71	65	6	-
営業外費用	335	310	25	-
経常利益	628	660	+31	105.0
特別損益	17	-	-	-
特別利益	231	-	-	-
特別損失	248	-	-	-
当期純利益	221	410	+188	185.0

# 9.運輸収入の見通し

(単位:億円)

		2012年3月期 通期実績 A	2013年3月期 通期予想 B	対前年比	
				増減 B-A	比率(%) B/A
新幹線		3,515	3,535	+20	100.6
在来線	近畿圏	2,873	2,867	5	99.8
	その他	1,198	1,196	2	99.8
	在来線計	4,072	4,064	8	99.8
運輸収入計		7,587	7,600	+12	100.2

# 10.単体営業費用の見通し

(単位:億円)

科目	2013年3月期通期見通し		
		対前年	主な増減要因
人件費	2,335	44 (98.1%)	・数理差異償却減 等
動力費	395	+32 (109.0%)	・燃料価格上昇 等
修繕費	1,350	+16 (101.2%)	・撤去工事費増 等
業務費	1,730	+30 (101.8%)	・システム関連経費増 等
線路使用料等	236	0 (99.9%)	
租税公課	324	+14 (104.6%)	・固定資産税増 等
減価償却費	1,350	57 (95.9%)	・2007年度税制改正に伴う残存簿価均等償却終了 等
営業費用計	7,720	8 (99.9%)	

# 11.連結業績予想

(単位:億円)

	2012年3月期 通期実績 A	2013年3月期 通期予想 B	対前年比	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	12,876	12,880	+3	100.0
営業費用	11,778	11,765	13	99.9
営業利益	1,097	1,115	+17	101.5
営業外損益	273	250	+23	-
営業外収益	79	70	9	-
営業外費用	352	320	32	-
経常利益	824	865	+40	104.9
特別損益	22	20	+2	-
特別利益	276	-	-	-
特別損失	298	-	-	-
当期純利益	294	510	+215	172.9
1株当たり当期純利益(円)	152.29	263.37	-	-

# 12.連結業績予想(セグメント別)

(単位:億円)

	2012年3月期 通期実績 A	2013年3月期 通期予想 B	対前年比	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益 <sup>*1</sup>	12,876	12,880	+3	100.0
運輸業	8,390	8,394	+3	100.0
流通業	2,335	2,358	+22	101.0
物販・飲食	1,334	1,337	+2	100.2
百貨店	949	976	+26	102.8
不動産業	935	895	40	95.6
ショッピングセンター	543	543	0	99.9
不動産賃貸・販売 <sup>*3</sup> 【分譲事業】	376 【107】	337 【65】	39	89.5
その他	1,214	1,233	+18	101.5
ホテル	321	329	+7	102.4
旅行	372	388	+15	104.2
営業利益 <sup>*2</sup>	1,097	1,115	+17	101.5
運輸業	767	780	+12	101.6
流通業	29	24	+5	-
不動産業	259	260	+0	100.0
その他	103	102	1	98.3

<sup>\*1</sup> 営業収益は、外部顧客に対する売上高(外部売上高)を示しており、各セグメントの内訳は、主な子会社の外部売上高の合計値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

<sup>\*2</sup> 営業利益の各セグメントの内訳は、主な子会社の営業利益の単純合算値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

<sup>\*3</sup> 【 】は分譲売上(再掲)です。

# 13.連結財政状況およびキャッシュフロー計算書

(単位:億円)

	2011年3月期 期末 A	2012年3月期 期末 B	増減 B-A
資産	26,724	26,429	294
負債	19,511	19,094	417
純資産	7,212	7,335	+122
長期債務残高 【長期債務平均金利(%)】	11,026 [2.97]	10,688 [2.86]	337 -
新幹線債務 【新幹線債務平均金利(%)】	3,229 [5.46]	2,845 [5.56]	384 -
社債 【社債平均金利(%)】	4,449 [2.09]	4,549 [2.07]	+100 -
自己資本比率	25.8	26.6	-
1株当たり純資産(円) <sup>*1</sup>	3,557.13	3,632.41	-

\*1 当社は、2011年7月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額を算定しております。

	2011年3月期 通期実績 A	2012年3月期 通期実績 B	対前年増減 B-A
営業活動によるキャッシュフロー	2,232	2,062	169
投資活動によるキャッシュフロー	2,462	1,991	+471
フリーキャッシュフロー	230	70	+301
財務活動によるキャッシュフロー	514	368	882
現金及び現金同等物の増減	284	291	575
現金及び現金同等物の期末残高	795	503	291

# 14.諸元表

(単位:人、億円)

	2011年3月期 通期実績	2012年3月期 通期実績	2013年3月期 通期予想
連結ROA (%)	3.7	4.1	4.2
連結ROE (%)	5.2	4.2	7.1
連結EBITDA <sup>*1</sup>	2,468	2,791	2,745
連結減価償却費	1,508	1,693	1,630
連結設備投資(自己資金)	2,600	1,954	1,570
単体設備投資(自己資金)	2,085	1,508	1,270
安全関連投資	1,251	977	690
1株当たり配当金(円) <sup>*2</sup>	8,000	90	100

\*1 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

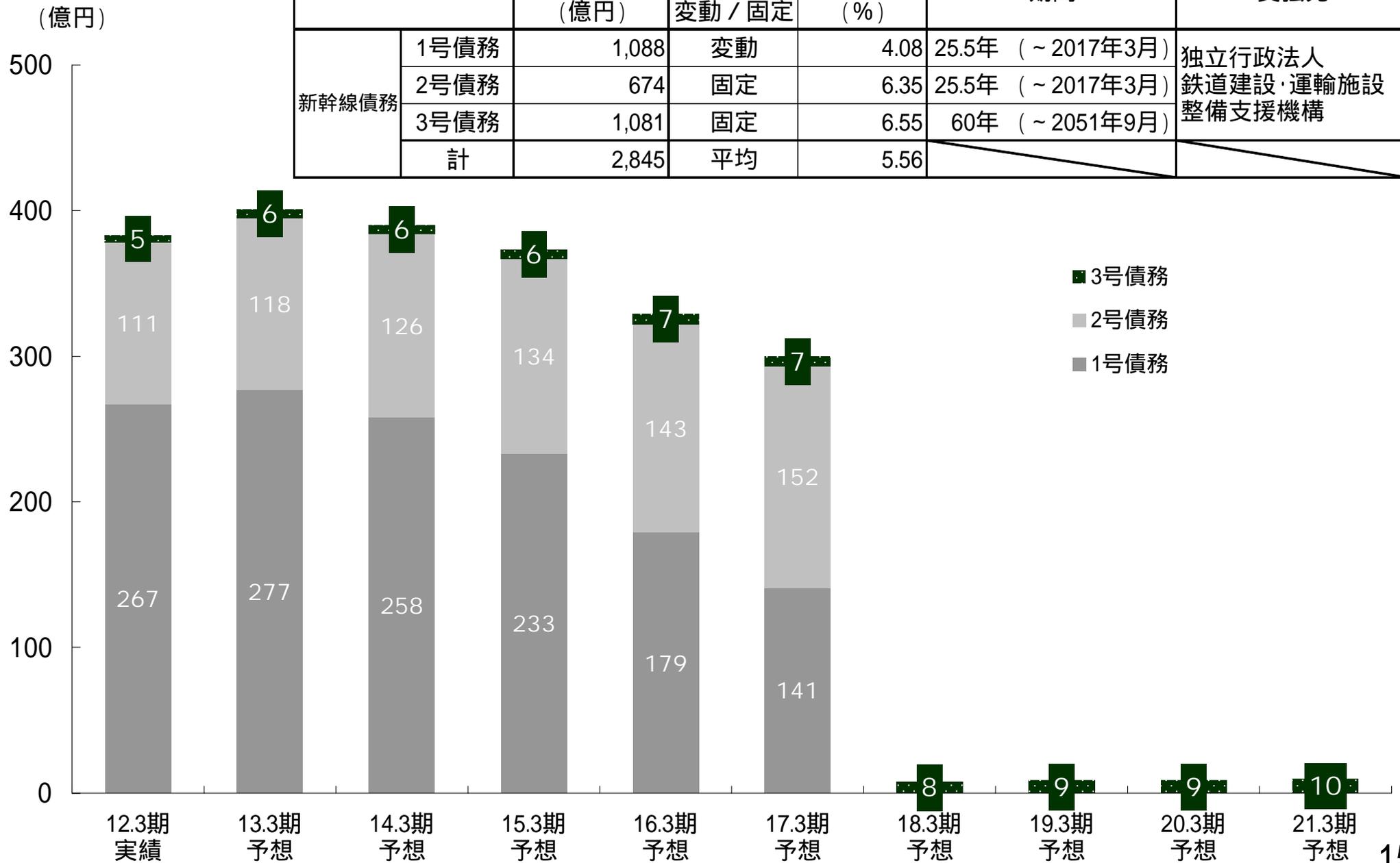
\*2 当社は、2011年7月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いました。

	2011年3月期 通期実績		2012年3月期 通期実績		2013年3月期 通期予想	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体
期末従業員数(就業人員)	45,703	26,705	45,402	26,778	-	-
金融収支	333	321	324	312	302	290
受取利息・配当金	4	13	4	14	4	13
支払利息	337	334	329	326	307	304

# 15.新幹線債務償還計画

【2012年3月末】

		残高 (億円)	期末金利		期間	支払先
			変動 / 固定	(%)		
新幹線債務	1号債務	1,088	変動	4.08	25.5年 ( ~ 2017年3月)	独立行政法人 鉄道建設・運輸施設 整備支援機構
	2号債務	674	固定	6.35	25.5年 ( ~ 2017年3月)	
	3号債務	1,081	固定	6.55	60年 ( ~ 2051年9月)	
	計	2,845	平均	5.56		



# 将来の見通しに関する注意事項

- 本スライドは、JR西日本の事業、産業及び世界の資本市場についてのJR西日本の現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望に関する表明は、さまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。通常、このような将来への展望に関する表明は、「かもしれない」、「でしょう」、「予定する」、「予想する」、「見積もる」、「計画する」、又はこれらに類似する将来のことを表す表現で表わされています。これらの表明は、将来への予定について審議し、方策を確認し、運営実績やJR西日本の財務状況についての予想を含み、又はその他の将来の展望について述べています。
- 既に知られた若しくはいまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、かかる将来の展望に対する表明に含まれる事柄とも大いに異なる現実の結果を引き起こさないとも限りません。JR西日本は、この将来の展望に対する表明に示された予想が結果的に正しいと約束することはできません。JR西日本の実際の結果は、これら展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。
- 実際の結果を予想と大いに異なるものとしうる重要なリスク及び要因には、以下の項目が含まれますが、それに限られるわけではありません。
  - 財産若しくは人身の損害に関する費用、責任、収入減、若しくは悪い評判
  - 経済の悪化、デフレ及び人口の減少
  - 日本の法律、規則及び政府の方針の不利益となる変更
  - 旅客鉄道会社及び航空会社等の競合企業が採用するサービスの改善、価格の引下げ及びその他の戦略
  - 地震及びその他の自然災害のリスク、及び情報通信システムの不具合による、鉄道その他業務運営の阻害
- 本スライドに掲げられたすべての将来の展望に関する表明は、2012年4月27日現在においてJR西日本に利用可能な情報に基づいて、2012年4月27日現在においてなされたものであり、JR西日本は、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。
- なお、2005年4月25日に発生させた福知山線列車事故に関する今後の補償費用等については、現時点で金額等を合理的に見積もることが困難なことから、本スライドの見通しには含まれておりません。